## 「千葉丸」が気象庁長官表彰を受賞しました。

当センターの漁業指導船「千葉丸」は、海上気象観測通報に寄与した功績を認められ、 平成18年6月1日(木)の「第131回気象記念日」に気象庁長官表彰を受賞しました。

試験船が調査航海中に収集した風向、風速、気温、気圧、水温などのデータは、千葉県水産情報通信センターを通じて気象庁にも送信されており、船舶の安全航行に必要な情報となるのはもちろんのこと、天気の解析や予報の作成に利用され、注意報・警報発表のための重要な資料となっています。



漁業指導船「千葉丸」(317トン)